| | | |
|---|---|---|
| 動機の種類、出力及び個数 | 耐震性に関する説明書（支持構造物を含めて記載すること。） | |
| (2) 容器の名称、種類、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料及び個数並びに漏えい防止のための制御方法 | 強度に関する説明書（支持構造物を含めて記載すること。） | |
| (3) 貯蔵槽の名称、種類、容量、主要寸法、材料及び個数並びに漏えい防止のための制御方法 | 排気筒の基礎に関する説明書及びその基礎の状況を明示した図面（自立型のものに限る。） | |
| (4) 類、ろ過装置の名称、種類、容量、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料及び個数 | 流体状の放射性廃棄物の漏えい防止能力及び施設外への拡大防止能力についての計算書 | |
| (5) 主配管の名称、最高使用圧力、最高使用温度、外径、厚さ及び材料 | 固体廃棄物処理設備における放射性物質の散逸防止に関する説明書 | |
| (6) 廃棄物貯蔵庫の名称、種類、容量、主要寸法及び材料 | 放射性廃棄物運搬用容器の放射線遮蔽材の遮蔽及び熱除去についての計算書 | |
| 2 気体、液体又は固体廃棄物処理設備に係る次の事項（一の装置を構成する場合は、その装置の名称、種類、処理能力及び個数を付記すること。） | | |
| (1) 類、熱交換器の名称、種類、容量、最高使用圧力（管側及び胴側の別に記載すること。）、最高使用温度（管側及び胴側の別に記載すること。）、伝熱面積、主要寸法、材料及び個数 | 流体状の放射性廃棄物の漏えいの検出装置及び自動警報装置の構成に関する説明書、検出器の取付箇所を明示した図面並びに計測範囲に関する説明書 | |
| (2) ポンプの名称、種類、容量、揚程又は吐出圧力（真空ポンプにあっては到達真空度）、最高使用温度、主要寸法、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料及び個数並びに原動機の種類、出力及び個数 | 放射性廃棄物の放射線遮蔽材の遮蔽及び熱除去についての計算書 | |
| (3) 圧縮機の名称、種類、容量、吐出圧力、主要寸法及び個数並びに原動機の種類、出力及び個数 | 固体廃棄物処理設備における放射性物質の散逸防止に関する説明書 | |
| (4) 容器の名称、種類、容量、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料及び個数並びに漏えい防止のための制御方法 | 使用圧力、最高使用温度、外径、厚さ及び材料 | |

| | | |
|---|---|---|
| (5) 物の流動性の濃度が三十七パーセント（放射性物質の運搬用容器にあっては、三十七パーセントを超える場合にあっては、液体状の放射性廃棄物の容器の内部を真空にする方法、容器の内部を不活性ガスで置換する方法又は容器の内部に放射線遮蔽材を充てんする方法） | 排気筒の基礎に関する説明書及びその基礎の状況を明示した図面（自立型のものに限る。） | |
| (6) 物（固体状の放射性廃棄物に限る。）の運搬に係る次の事項（放射性廃棄物の運搬用容器の名称、種類、容量、主要寸法、最高使用温度、最高使用圧力、材料及び個数並びに遮蔽材の種類、厚さ及び材料） | 放射性廃棄物運搬用容器の遮蔽及び熱除去についての計算書 | |
| (7) 貯蔵槽の名称、種類、容量、主要寸法、材料及び個数並びに漏えい防止のための制御方法 | 貯蔵槽の基礎に関する説明書及びその基礎の状況を明示した図面（自立型のものに限る。） | |
| (8) 類、ろ過装置の名称、種類、容量、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料及び個数 | ろ過装置の基礎に関する説明書及びその基礎の状況を明示した図面（自立型のものに限る。） | |
| (9) 主要弁の名称、種類、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料及び個数並びに駆動方法、個数及び取付箇所 | 弁の構造図 | |
| (10) 使用圧力、最高使用温度、外径、厚さ及び材料 | 主配管の名称、最高使用圧力、最高使用温度、主要寸法、材料及び個数並びに原動機の種類、出力及び個数 | |
| (11) 送風機の名称、種類、主要寸法及び個数並びに原動機の種類、出力及び個数 | 容量、主要寸法及び個数並びに原動機の種類、出力及び個数 | |
| (12) 排風機の名称、種類、容量、主要寸法及び個数並びに原動機の種類、出力及び個数 | | |